

甲南医療センター公衆無線LAN利用規約

(趣旨)

第1条 本規約は、甲南医療センター（以下、「センター」という。）が診察待ち時間中の外来患者、入院患者及び患者家族（以下、「利用者」という。）の利便性を図ることを目的として提供する公衆無線LANによるインターネット接続サービス（以下、「本サービス」という。）の利用について、必要な事項を定めるものとする。

(規約の適用)

第2条 本サービスの利用者は、本規約のすべての内容に同意したものとみなす。

(利用場所及び利用時間)

第3条 本サービスが利用できる場所及び時間は、別表のとおりとする。ただし、災害発生時やイベントなどセンターが特に必要と認めた場合は、利用者に予告なく、本サービスの利用について変更又は中止できるものとする。
本サービスでは、60分毎にインターネット接続が切断されますが、改めて認証を行うことにより、再度利用ができます。1日の利用回数に制限はありません。

(利用者が準備するもの)

第4条 本サービスの利用を希望する者は、利用に当たっては、次に掲げるものを準備しなければならない。なお、当院から機器等の貸出しは一切行わないものとする。

- (1) スマートフォン、タブレット、パーソナルコンピュータ等の接続端末
- (2) 接続端末における電源
- (3) 公衆無線LANインターフェース
- (4) 閲覧ソフト

(本サービスの利用)

第5条 本サービスの利用は、本規約に同意した個人に対して認めるものとし、利用者は不正アクセス行為の禁止等に関する法律（平成11年法律第128号）その他の関係法令等を遵守しなければならない。

- 2 本サービスの利用料金は無料とする。
- 3 本サービスを通じて利用者が利用した有料サービスの利用料金は、その理由に関わらず当該利用者が負担するものとする。

- 4 センターは、設定等、技術的な質問についての問い合わせを一切受け付けない。
- 5 本サービスについて、常に安定した接続環境を保証するものではない。
- 6 サービスへ接続する通信機器のセキュリティ対策は、利用者が行うものとする。
- 7 本サービスの利用者は、他者の迷惑にならないよう配慮して利用するものとする。

(禁止事項)

第7条 利用者は、本サービスの利用に当たっては、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 著作権その他の権利を侵害する行為及びそのおそれのある行為
 - (2) 財産やプライバシーを侵害する行為及びそのおそれのある行為
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、他の利用者若しくはセンターに不利益や損害を与える行為及びそのおそれのある行為
 - (4) 他人を誹謗中傷する行為
 - (5) 公序良俗に反する行為若しくはそのおそれのある行為又は公序良俗に反する情報を第三者に提供する行為
 - (6) 犯罪的行為若しくは犯罪的行為に結びつく行為又はそのおそれのある行為
 - (7) 選挙運動又はこれに類する行為
 - (8) 性風俗、宗教又は政治に関する行為
 - (9) ID又はパスワードを不正に使用する行為
 - (10) コンピュータウィルス等の有害なプログラムを、公衆回線ネットワークを通じ、若しくは関連して使用する行為又は提供する行為
 - (11) 特定又は不特定多数に大量のメールを送信する行為
 - (12) ファイル共有ソフトの使用等著しく大量のデータを送受信する行為
 - (13) 大音量での音楽・動画再生、大量データのダウンロード等により通信回線に負担をかける等、他の利用者に対して迷惑になる行為
 - (14) センター備え付けの電源コンセントの利用
 - (15) 前各号に掲げるもののほか、法令に違反し、若しくは違反するおそれのある行為又はセンターが不適切と判断する行為
- 2 利用者が禁止事項を行うことによって他の利用者や第三者に損害を生じさせた場合には、当該利用者の責任と費用負担で解決するものとし、センターは一切の責任を負わないものとする。

(利用資格の停止・取消し)

第8条 利用者が次のいずれかに該当する場合は、事前に通告することなく、直ちに当該利用者の利用を停止することができるものとする。

- (1) 禁止事項に該当する行為を行った場合
- (2) 本規約に違反した場合
- (3) その他利用者としてセンターが不適切と判断した場合

(運用の中止)

第9条 センターは、次のいずれかに該当する場合は、本サービスの運用を中止することができるものとする。

- (1) 本サービスのシステムの保守または工事を定期的または緊急に行う場合
- (2) 戦争、暴動、騒乱、労働争議、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電その他の非常事態により、本サービスの運用を通常どおり行うことができない場合
- (3) 本サービスのシステムに係る設備やネットワークの障害等、やむを得ない事由がある場合
- (4) その他一時的な中断が必要であるとセンターが判断した場合

(免責等)

第10条 センターは、本サービスの提供、遅滞、変更、中止又は廃止、本サービスを通じて登録、提供又は収集された利用者の情報の消失、利用者のコンピュータのウィルス感染等による被害、データの破損又は漏洩その他公衆回線ネットワークに関連して発生した利用者の損害については、その責を一切負わないものとする。

- 2 センターは、本サービス内容及び利用者が本サービスを通じて得る情報等は、その完全性、正確性、確実性又は有用性等についていかなる保証も行わないものとする。
- 3 本サービスへの接続に係る利用者の機器設定は、利用者が行うものとする。
この場合において、接続する機種、OS、ソフト等により本サービスを利用できない場合についても、センターはその責を一切負わないものとする。
- 4 利用者が本サービスを利用したことにより、他の利用者や第三者との間に生じた紛争等について、センターはその責を一切負わないものとする。
- 5 センターは、本サービスの適切な利用を図るため、利用者のアクセスログを記録し、又は特定のWEBサイトへの接続を制限することができるものとする。

(管轄)

第11条 本サービスの利用に関する紛争については、神戸地方裁判所を第一審の合意管轄裁判所とする。

(利用規約の変更)

第12条 センターは、必要があると認めるときは、予告なくこの規約を変更できるものとする。この規約の変更後に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は、変更後の規約に同意したものとみなす。

別表 (第3条関係)

利用場所と利用時間

外来待合（3階、4階）	・・・ 午前7時～午後7時まで
南館・東館各階デイルーム	・・・ 午前6時～午後10時まで